

脱炭素化を推進する小型 EV バス販売開始

— 自動運転機能も後付搭載可能、5 台セットで 1 億円の導入プランもご提供 —

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒)は、自動運転機能を後付で搭載可能な小型 EV バスの販売を開始いたします。



ZMP では自動運転ソリューションとして、バス専門メーカー中国アンカイ社製 11 人乗り小型 EV バスをベースとした自動運転小型 EV バス「RoboCar Mini EV Bus」を販売しております。

昨今の脱炭素化社会に向けた電気自動車(EV)ニーズの高まりを受けてこの度、本車両のベース車両である小型 EV バスについて 5 台セットで 1 億円の新たな導入プランをご提供開始いたします。

本小型 EV バスは、一般的な EV バスとは異なり、自動運転機能を後付けで搭載することができます。そのため、将来省人化に向けて自動運転機能が必要となった際に新たに車両購入の必要はなく、ご導入済みの車両を使用して自動運転を実現することが可能です(別途対応費が必要となります)。工場・プラント・物流・空港・港湾施設・商業施設・スーパー/スマートシティなど、脱炭素化、また、省人化が求められる構内や私有地におけるモビリティとしてご活用頂けます。

【小型 EV バス仕様】

乗車定員	11 名(ドライバー席含む)
全長×全幅×全高	6.61m×2.32m×2.87m
車両重量	8,320kg
最高速度	69km/h
航続距離	60~80km(A/C off 時)
最高出力	181kW
充電時間	約 1 時間 ※リチウムバッテリー残量 40%の状態 で 400V で充電を実施した場合の所要時間

【価格】

○EV バス本体

- Mini EV Bus 5 台 1 億円～(税抜) (1 台あたり 2 千万円～ (税抜))
 - Mini EV Bus 2 台 5 千万円～(税抜) (1 台あたり 2,500 万円～ (税抜))
 - Mini EV Bus 1 台 3 千万円～(税抜)
- ※バスの仕様や為替の変動によって価格は変動の可能性がございます。

○EV バス本体自動運転化対応

- 5 台セット 1 億円 (税抜) (1 台あたり 2 千万円 (税抜))
 - 2 台セット 5 千万円 (税抜) (1 台あたり 2,500 万円 (税抜))
 - 1 台 4 千万円 (税抜)
- ※上記価格に加え、システム導入調整費、クラウドサービス利用料、導入支援サービス費等が必要となります。詳細はお問い合わせください。

○自動運転小型 EV バス RoboCar Mini EV Bus

- RoboCar Mini EV Bus 5 台 2 億円(税抜) (1 台あたり 4 千万円～ (税抜))
 - RoboCar Mini EV Bus 2 台 1 億円(税抜) (1 台あたり 5 千万円～ (税抜))
 - RoboCar Mini EV Bus 1 台 7 千万円(税抜)
- ※上記車両価格に加え、システム導入調整費、クラウドサービス利用料、導入支援サービス費等が必要となります。詳細はお問い合わせください。

RoboCar Mini EV Bus 製品紹介ページ:

<https://www.zmp.co.jp/products/robocar/robocar-mini-ev-bus>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボリューション事業部 TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区
代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウンを実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的
事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。